

 **戦没者などの遺族に対する特別弔慰金の請求を受け付けています**

対象: 戦没者などの死亡当時の遺族で、平成27年4月1日において公務扶助料や遺族年金などの受け手がいない方 **支給内容:** 額面25万円、5年償還の記名国債 **その他:** 詳細はお問い合わせいただくか、ホームページをご覧ください **申請方法:** 平成30年4月2日までに直接、市役所福祉政策課(東館3階 ☎51・2355)

 **豊橋市シルバー人材センター 出前入会説明会**

とき/ところ: 9月12日(月)午後2時~4時/職員会館(八町通二丁目)、9月13日(火)午前9時30分~11時30分/大清水地域福祉センター(大清水町字大清水) **対象:** 市内在住の60歳以上で、経験・技能をいかして働く意欲のある方 **内容:** 会員登録方法についての説明 **定員:** 各25人(申込順) **申し込み:** 9月1日から(公社)豊橋市シルバー人材センター(☎48・3301)

 **9月10日(土)~16日(金)は自殺予防週間 2週間以上続く不眠は、こころのSOSです**

こころの病気は、5人に1人の割合で誰がかかると可能性があるが、自殺の原因とも深く関わっていることが分かっています。こころの病気は自分では気づきにくい場合もありますので、眠れていない、元気がないなどの異変が続いていることに気づいたら、周りの人が声をかけ、話を聞いて、相談機関・医療機関などの支援につなげましょう。また、つらい時はホームページで相談機関や精神科医療機関を調べたり、以下の電話相談を利用したりしましょう。

- ・保健所健康増進課(☎39・9145 ※午前9時~午後5時)
- ・いのちの電話(☎052・931・4343 ※365日24時間受け付け)
- ・あいちこころホットライン365(☎052・951・2881 ※毎日午前9時~午後4時30分)

問い合わせ: 健康増進課(☎39・9144)



 **9月1日(木)から録音図書(デジー)の貸し出しを開始します**

対象: 視覚障害などで活字での読書が困難な方 **その他:** 利用には、事前登録が必要です。詳細はお問い合わせください **問い合わせ:** 中央図書館(☎31・3131)

 **エイズ夜間検査を実施します**

HIV感染者とエイズ患者の数は全国で2万5千人を超えています。HIVは性行為をする人なら誰でも感染の可能性がありますので、この機会に検査を受けましょう。 **とき:** 9月26日(月)午後6時~8時 **ところ:** 保健所・保健センター(中野町字中原「ほいつぶ内」) **内容:** HIV抗体検査(5cc程度の採血あり) **検査結果の通知:** 通常は採血終了から約1時間後※確認検査が必要な場合は約1週間後 **その他:** 検査は匿名でプライバシーは守られます。



QRコード

左記QRコードで即日検査の情報を確認できます **問い合わせ:** 健康政策課(☎39・9104)

とき/内容 10月3日(月)午前10時~午後2時30分/講義「豊橋市の天然記念物の保護と再生」 **関連講座** 文化財大学 **天然記念物の保護と再生** 講座では最新の状況を学べます。



葦毛湿原の植生回復作業の様子

市では平成24年度から、生物多様性の保全を目標に、これまでに20種類程度の植物が絶滅した県指定天然記念物「葦毛湿原」と市指定天然記念物「ナガバノイシモチソウ自生地」の大規模植生回復作業を行っています。「適度な攪乱」という保全生態学における最新の考え方により、土の中に眠る数十年・数百年前の埋土種子から植物を再生し、湿原の復活を目指しています。自然保護には人間が手をつけるべきではないという従来の考え方がありません。しかし、多くの木を切り、たまった土を除去することで、2~3年後には多くの植物が復活していますので、ぜひ現地をご覧ください。また、関連講座では最新の状況を学べます。

問い合わせ 文化財センター(☎56・6060)

橋市の天然記念物「葦毛湿原の再生」など、10月4日(火)午前9時~午後3時30分/ナガバノイシモチソウ自生地・葦毛湿原などの見学(全2回) ところ 文化財センター、葦毛湿原(岩崎町字長尾)など※バス使用 **定員** 26人(抽選) **参加料** 500円 **持ち物** 筆記用具、弁当、飲み物など **申し込み** 9月26日(必着)までに返信先明記の往復はがきで講座名、住所、氏名、年齢、電話番号を文化財センター(〒440-0897松葉町三丁目)

 **葦毛湿原の再生を目指し、大規模植生回復作業を行っています**

情報ピックアップ

情報あれこれ

長寿のお祝いをお届けします

節目の年を迎えた長寿の方々へのお祝い(下表)を9月15日(木)～21日(水)の老人週間の頃にお届けします。

問い合わせ: 長寿介護課 (☎51・2337)

■対象者、祝金などの一覧

年齢区分/生年	祝金など		
	豊橋市	豊橋市社会福祉協議会	愛知県
88歳(米寿)/昭和3年	祝金1万円	きんつば詰め合わせ	—
99歳(白寿)/大正6年	しゅくし祝詞	きんつば詰め合わせ、ガーゼケット	敬老祝品※愛知県から直接配送
100歳以上/大正5年以前生	祝金3万円	きんつば詰め合わせ、リバーシブルガーゼケット	—

※市内に居住する満80歳以上のひとり暮らしの方は、豊橋善意銀行から祝品を贈呈
※平成28年4月1日～平成29年3月31日に100歳を迎える方は、国から祝状および記念品を贈呈

来年度の保育園・認定こども園 入園手続きが始まります

問い合わせ 保育課 (☎51・2322)

来年4月から子どもを市内の保育園・認定こども園に入園させたい方は、入所申込書と支給認定申請書を提出してください。

申込書・支給認定申請書の配布 9月1日から各施設 **申込書・支給認定申請書の提出** 10月3日～11日に入園を希望する施設(施設の一覧はホームページ参照)

■入園説明会

とき 9月21日(水)午前10時～11時30分、9月23日(金)午前10時～11時30分・午後1時30分～3時
9月26日(月)午後2時～3時30分 **ところ** 保健所・保健センター(中野町字中原「ほいっぶ」内)
対象 来年4月から子どもを市内の保育園・認定こども園に入園させたい方 **内容** 入園の基準、申込方法、保育料の算定方法などについて説明します。説明会への参加がなくても、保育園・認定こども園の入園手続きは可能です
【共通事項】その他 入園説明会は各認定こども園でも開催します。日程などは各認定こども園にお問い合わせください。幼稚園に入園を希望する方は、各幼稚園に直接お問い合わせください。

9月はがん征圧月間 がん検診を受けましょう!

問い合わせ 健康増進課 (☎39・9136)

■「がんが一番命を落とす病気です」

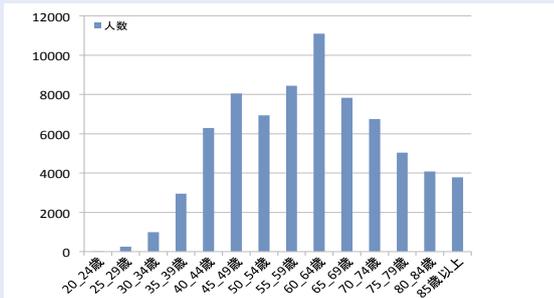
平成26年の全国死亡数(人口10万人あたり)を死因順位別にみると、第1位は「がん」で、28.9%を占めています。なお、平成26年度の豊橋市のがん死亡者数は男性543人、女性351人と多く、決して他人事ではない命に関わる病気です。

■女性がんの中で最もかかりやすいのは「乳がん」です

乳がんと新たに診断される患者は30代から増え始め、40代後半と60歳前後にピークがあるのが特徴です(下記グラフ)。豊橋市では、平成27年度の乳がん検診受診者8921人中27人にがんが見つかりました(発見率0.3%)。乳がんは、自己チェックで早期発見につながることもあるため日頃から乳房の状態を把握しておきましょう。

■早期発見するために検診を受けましょう

「あの時検診を受けていればよかった」とならないように、あなたとあなたを必要としている人のために検診を受けましょう。市で実施している検診について詳細は、本紙5月1日号と同時配布の「保健衛生事業のご案内」をご覧ください。



全国の乳がん罹患数(平成23年)
©国立研究開発法人国立がん研究センターがん対策情報センター